

## Intro - PSS 分析と PrSS 分析 【 評価版 】

標本サイズを決定することは調査・研究を計画する段階において重要な課題であると言えます。調査・研究において仮説検定 (hypothesis testing) の考え方にに基づき推論を行おうというのであれば、power コマンドを中核とする PSS (power and sample-size) 分析の機能を用いて標本サイズ等の評価を行うこととなります。これに対して信頼区間 (CI: confidence intervals) に基づき推論を行おうとする場合には、ciwidth コマンドを中核とする PrSS (precision and sample-size) 分析の機能を用いて標本サイズ等の評価を行うこととなります。

分析手法	マニュアルエントリ
PSS 分析	[PSS-2] <b>Intro (power)</b> ( <i>mwp-212</i> )
	[PSS-2] <b>power</b> ( <i>mwp-214</i> )
	[PSS-2] <b>power, graph</b> ( <i>mwp-215</i> )
	[PSS-2] <b>power, table</b> ( <i>mwp-216</i> )
PrSS 分析	[PSS-3] <b>Intro (ciwidth)</b> ( <i>mwp-407</i> )
	[PSS-3] <b>ciwidth</b> ( <i>mwp-408</i> )
	[PSS-3] <b>ciwidth, graph</b> ( <i>mwp-409</i> )
	[PSS-3] <b>ciwidth, table</b> ( <i>mwp-410</i> )

